

職業実践力育成プログラムのご案内

長崎大学 子どもの心の医療・教育センターでは、発達障がい等による子どもの心の問題を支援する一策として、子どもにかかわる専門職の支援能力向上、キャリアアップを目指し、教師や保育士、療育関係者等に発達障がいや特別支援教育、医療的な支援に関する教育プログラムを提供しています。

1. 履修証明プログラム名：子どもの心の支援にかかわる高度人材育成プログラム

2. 講義方法：全てeラーニング

eラーニングとは、主にインターネットを利用した学習形態のことで、自宅からの学習が可能です。現在就業中で、勤務時間が異なる受講者、遠隔地に勤務し来学が困難な受講者でも、時間や場所にとらわれず、受講することができます。

3. 内容

発達障がいや精神障がいのタイプ、それぞれの特性に関すること、様々な問題がある子どものアセスメント、それぞれの問題に対する支援方法、関係機関の機能や各機関との連携方法について、当センター教員や各領域で活躍している講師による講義（約60分）及び各講義ごとの試験を実施します。これにより、子どもの心の問題を早期に的確に把握し対応する能力、関係機関や保護者と連携する能力を身に付けることができます。全プログラム修了者には長崎大学から履修証明書が発行されます。

<各コースの概要及び定員・受講料>

科目（コース）名	定員数	講義数	年間 受講料
A. 発達障がいの基礎・アセスメントコース	150	40講義	30,000円
発達障がいや精神障がいの理解、各アセスメントやその結果の活用方法について学びます。初めての方は、まずAコースを受講されることをお勧めいたします。			
B. 発達障がい児者への支援コース	150	40講義	30,000円
Aコースで学んだことをもとに、学習面、対人関係面、情緒面、行動面、感覚・運動面など様々な問題への支援方法や、関係機関や保護者との連携について学びます。Aコース受講後に受講されることをお勧めいたします。			
C. 発達障がいのトピックコース	250	40講義	30,000円
令和2年度まで実施の「子どもの心の支援に関わる高度人材育成プログラム」（全80講義）を修了された方、または、Aコース・Bコース（計80講義）を受講された方向けのコースです。発達障がいに見られる併存症・随伴症状や、発達障がいに関する最近の研究に基づく知見、また、特色のある支援について学ぶことができます。			

※各コースの授業科目・講師については、裏面をご覧ください。

※Aコース・Bコースは、令和2年度までの旧コース（全80講義）と同様の内容となります。

※受講料の納入はR3年4月です。

4. 試験(テスト)について

講義視聴後に、講義内容に関するテスト（1講義につき10問・正誤問題）にネット上で回答

・合格条件：各テスト80%以上の正答率で合格

・最大10回まで挑戦可能

※テスト受験は受講開始翌年の1月31日までです。

履修証明発行手続き上、3月末までではありませんのでご了承ください。

5. 修了要件

受講コースの講義（各コース全40講義）を全て視聴及び、全講義のテストに合格すること。

6. 受講資格

・高卒以上の学歴。

・発達障がいのある子どもに関わっている方。

（教師、臨床心理士、保育士、療育関係者、保護者等、資格職種は問いません）

・ご自宅にパソコン及びインターネット環境がある方

（※受講にはPCメールアドレスが必要です）

7. 受講申込について

①受講生募集期間

令和2年12月7日(月)正午～12月21日(月)午後1時

②申込み方法

令和2年12月7日(月)正午に当センターのホームページ上に申込フォームを掲載いたします。必要事項を入力の上お申し込みください。

・センターホームページURL

<http://www.cme.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

③受講可否発表

令和3年3月頃予定（本人へ郵送またはメールにて通知）

※受講可否は先着順にて選考させていただきます。

読み取ると
アクセスできます。



<本プログラムへの問い合わせ>

長崎大学 子どもの心の医療・教育センター

E-mail: kodomonokokoro@ml.nagasaki-u.ac.jp

